

NLPの活用であなたが望むハッピーな人生を

ワールズコトラー
桐山慶子さん

PROFILE

桐山慶子さん

岐阜県大垣市在住。小売の一般企業に入社し、人事課を担当。その後、経営コンサルティング会社に転職し、新規事業として人材紹介・人材派遣を担当。キャリアカウンセラーの資格取得。NLPと出会う。

企業の総務・人事関係の仕事を主に経験してきた桐山慶子さんは「毎日が学びと実践の時間。トレーナーとして過ごす時間は、たくさんの方のプレゼントを頂く至福のひと時」と満面に笑みを浮かべる。NLPを学び、活用することで、自分が望む「ハッピーな人生」は必ず実現できるという信念を持ったという。

学び自体が喜び

— NLPとの出会いは？
初めは、一般的なコーチングコースをキャリアカウンセラー仲間を紹介され、「クライアントへの関わり方」を習得し、職務上のスキルアップにつなげようと受講しました。

ある意味で、カミナリ

が落ちたような衝撃を受けました。生まれて初めて、自分が何をやっているかを明確に気づく方法があると知りました。「いつも失敗する」や「気分がのらない」というコントロールできないと思っていた課題の解決方法を、誰でも自分自身で持てるようになったのです。

— NLPを使ったCOREコーチングとは？
COREコーチングでは、NLPを使って、自分やクライアントが気づき、変容、活用する方法を手に入れることができることを目的としています。ですから、「コーチ」職を目指す方のみでなく、「部下の育成に活かしたい」、「パフォーマンスをあげたい」、「効果的なコミュニケーションを学びたい」など、受講される動機も様々です。皆さんに共通していることは、学びに対して非常に意欲的で、楽しんでいらしゃることですね。

— トレーナーとしての喜びは？
毎日、とても多くの学びの機会をいただけることです。もともと、トレーナーを目指したという

より、NLPが興味深い、もっと知りたい、ずっと関わってみたいと思っていたら、仕事になったという感じです。仕事が人生に直結していて、とても幸せだと思います。

— トレーナーは人を見透かしているのですか？
少なくとも私は人を見透かすことはできません。どの瞬間も、相手のことは何も知りません。「今この瞬間のあなたは？」と、相手に対して好奇心をもつことから関わり始めます。

— 現代社会はコミュニケーションが希薄ですが？
NLPでは、課題に対して「なぜ？」という質問をほとんど使いません。今、起きていることに対してどのように変化させていくかに注意を払います。コミュニケーションをあらためて「学ぶ」とは自分自身や周囲とのコミュニケーションを理解し、変化させることができる手掛りとなります。それが、自分自身が望むハッピーな人生を手に入れる、最も効果的な方法であると私は思います。